

実施体制及び国内外のネットワーク

提案主体名	特定非営利法人 堺者(さかいもん)、RACDA大阪堺
提案プロジェクト名	堺モビリティイノベーションプロジェクト・堺ライフプロジェクト
① 実施体制(構成主体と役割分担)	
<p>※本欄には1000文字以内の要約を記載願います。詳細資料は参考資料(様式自由)として添付してください。</p> <p>当事業計画の推進に賛同する、NPO法人、民間事業者、そして行政組織によって実施及び推進を図る。</p> <p>組織構成(≒コンソーシアム):</p> <ul style="list-style-type: none"> ・特定非営利法人 堺者(さかいもん) ・RACDA大阪堺 ・企業(関西電力、等の関連する企業) ・教育機関(大阪市立大学、近畿大学、大阪産業大学、大阪芸術大学、他) <p>事務局対応:</p> <ul style="list-style-type: none"> ・特定非営利法人 堺者(さかいもん) 	
② 実施体制(プロジェクトマネジメントのための具体的な方法論)	
<p>※本欄には1000文字以内の要約を記載願います。詳細資料は参考資料(様式自由)として添付してください。</p> <p>当事業を推進する為に以下のマネジメントを検討。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・プロジェクトの長は、堺市にて担当する事がプロジェクト規模からしても望ましい。(市長～副市長級) ・プロジェクト推進機能は、行政主体ではなく、NPO法人や民間事業者による合同組織に置くことで、行政側への負担軽減となると考える。 ・プロジェクト推進においては、堺市や大阪に中核機能を持つ企業を中心に参画を募る。(企業側視点での投資対象) ・プロジェクト推進においては、責任範囲を明確化することでスピード感とダイナミクスを失わないよう配慮する。 	
③ 国内外のネットワーク(国内外のベストプラクティスの相互交流のための具体的な方法論)	
<p>国内:</p> <p>堺市外で実施されている、スマートグリッドや新路面交通システムの実証実験エリアと相互に交流し、実証データ等の交換などを行う事で、シナジーの最大化を図ります。</p> <p>国外:</p> <p>大阪における海外との玄関口として、関西国際空港との連携を密に行う事により、観光面における活性化を図ります。</p>	
④ 国内外のネットワーク(国内外の都市・地域との連携を強化するための具体的な方法論)	
<p>※本欄には1000文字以内の要約を記載願います。詳細資料は参考資料(様式自由)として添付してください。</p> <p>国内:</p> <p>堺市と同様にLRVを導入、もしくは予定している市町村や民間事業者と連携して、スマートグリッド性も付加された、新しい路面交通システムを模索するコンソーシアムを形成する事を検討。これにより、当事業にて実証された運用ノウハウやシステム等の受注先を模索する他、日本国内のLRV普及に対して、強力でドライブをかけていく。</p> <p>国外:</p> <p>国外にてLRVを導入している地域との交流を毎年、堺市にて開催。スマート性を付加した、新しい路面交通システムの売り込みも兼ねて交流を重ねていく。</p> <p>また、観光面においても同時期にインバウンド・マーケティングを堺市、日本政府、民間事業者をあげて、大々的に展開していく事で、旅行者の増加につなげていく。</p>	

※別紙様式3は、可能な範囲内でご提案願います。